

◇かえるの学校



モリアオガエル

6月19日(日)に、飯山市公民館(ウイークエンド教室)と共催で開催しました。前日の雨のおかげか、観察場所の熊の巣池ではカエルの合唱が聞かれ、参加した子供たちは次々とカエルの姿を見つけていました。池ではクロサンショウウオの卵も多く見られました。

◇広井川まつり

日時 8月14日(日)午前9時〜12時
場所 尾崎城址周辺
外様地区子ども会育成会と共催
イワナのつかみ取りなどを予定しています。

常盤

◇第22回常盤地区マレットゴルフ大会(6月19日午前実施参加者39人)

優勝争いは同スコアによるプレーオフで決着をつけるという白熱した闘いとなりました。
優勝 石沢 登(小泉)
準優勝 小出安子(上野)
第3位 江村 隆(戸狩)



それっ!

◇第31回常盤地区ゲートボール大会(6月19日午後実施7チーム参加)

今年は会場を小沼ゲートボール場に移し、炎天下の中「熱い熱い激闘」が繰り広げられました。
優勝 大倉崎チーム
準優勝 小沼Bチーム
第3位 柳新田チーム



暑さに負けず

◇第31回クラブサークル発表会
7月3日(日)に活性化センターにおいて、計17組のサークルが参加し日頃の練習の成果を発表しました。
前日のリハーサルにも熱が入り、当日も3時間強に渡る熱演で、最後は地震の被災地へのメッセージを込めて、参加者全員で「上を向いて歩こう」を大合唱し、盛況に幕を閉じました。



多くの皆様にご来場いただきました

太田

◇山の学習会開催しました

6月5日(日)とん平スキー場周辺で山の学習会を開催しました。
最初の計画日より一週間開催日を延ばし開催し、当日は

天気もよく2時間の間に竹の子・わらびなど収穫しました。お昼に、おにぎりや竹の子汁をいただき解散になりました。
◇太田地区球技大会開催しました

6月19日(日)梅雨の晴間、戸狩小学校のグラウンドでソフトボール競技と体育館でソフトバレー競技が、緑の村ゲートボール場でゲートボール競技が行われました。
結果は次のとおりです。
○ソフトボール競技の部
優勝 大深A
準優勝 小境A
第3位 藤野・北条



ソフトボール優勝の大深Aチーム

○ソフトバレーボール競技の部
優勝 瀬木
準優勝 大深A
第3位 藤野・曾根



ソフトバレー優勝の瀬木チーム

○ゲートボール競技の部
優勝 小境A
準優勝 小境B
第3位 大深

◇信越からす踊り大会が開催されます。
8月16日(火) 17日(水) 夜7時〜9時までの2日間、戸狩温泉の湯駐車場において、信越からす踊り大会が今年も開催されます。ぜひご参加下さい。



和気あいあいと楽しみました

岡山

◇6月12日(日)岡山公民館ゲートボール大会・マレットゴルフ大会終わる。

桑名川なかよし公園でゲートボールは12チーム、マレットゴルフは6組18人が参加して、和気あいあいと試合が行われました。
マレットゴルフは、子どもから年配者まで、コースは狭く起伏に富んだ難コースでの対戦、子どもたちには、ハンディ20が与えられましたが、熟練の技に少し及びませんでした。

ゲートボール大会結果
優勝 上境B
準優勝 桑名川C
第3位 桑名川A
マレットゴルフ大会結果
優勝 宮本邦弘さん 83打
準優勝 渡辺光弥さん 87打
第3位 斉藤源治さん 92打

◇「男も厨房に入るべし!」という調理教室(第1回)開催
講師に地元厨房「信濃百年」の高橋俊三さんを迎え、旬菜、簡単、へ



旬の食材をつかって

講師に地元厨房「信濃百年」の高橋俊三さんを迎え、旬菜、簡単、へ

ルシーな料理教室を開催しました。5品を約1時間で調理し、あとはお決まりの試食会、笑顔で締めくくりました。次回は8月の予定です。



おいしくいただきました

◇おかやまアートギャラリー
今回は、上境の鷲尾すいさんの陶芸作品15点です。



お待ちしております
特に埴輪が得意というところですが、どれも感心する作品ばかりです。是非ご覧ください。

◇初・中級デジカメ写真講座開催
7月8日(金)から毎週金曜日に4回連続で開催します。

講師は、地元フジマキクリエイティブ社長、桑名川の藤巻博文さんです。初歩的なことから丁寧に教えていただけます。

権
人権学習シリーズ

日本人の寛容さ

飯山市公民館長 服部 秀人

でした。親はよく、学校でしっかり勉強しておけ、頑張れば必ず良くなる、と口癖のように言っていました。良くなる、って給料取りになることか、と漠然と聞いていたように思います。親の言うことを守って頑張ったお陰か、高度経済成長のお陰か、人並みと思える生活の中で、妻子を養ってこれたと思います。

母親の笑顔が良い子を育てる

私が育った頃の日本は、みんな貧しかったけれど、夢があり、元気でした。子どもが育つ元気の源は一家団欒(だんらん)だと思います。我が子がまだ小さいとき、職場の先輩から教わった言葉があります。「母親の笑顔が良い子を育てる、母親の笑顔は父親が作る」と。夫婦あい和し、ということでしょうか。子育て中のお母さん、お父さん、たまには夫婦喧嘩もメリハリとして役立つでしょうけど、すぐ仲直りして、子どもが安心できる仲良し家族で日々お過ごしくださいね。日本人のお家芸・「寛容と忍耐」で、次代を担う、元気な子どもたちを育てていただきたいと思います。

木下藤吉郎・田中角栄

人権学習とお聞きして、昔、イギリスへ留学した友人が述懐していたことを思い出しました。ロンドンで生活していて、家柄のようなものが日本より重きを持つように感じた、と言うのです。彼は具体的に表現した訳ではないので、推測ですが、日本では秀吉や田中角栄のように、庶民出身者が国の指導者になる例が少なくないけれど、イギリスでは貴族などの出身にこだわる、というようなニュアンスなのかな、と感じて聞いていました。

努力が報われる社会

私が子どもの頃は、ここ飯山でも、今と違って、物質的に極めて貧しい生活でした。でも、惨めな思い出はありません。学校では友達同士仲良く遊び、家の農作業の手伝いは日課の務めでした。畑や田んぼへ父母の手伝いに行くと、よく来た、と笑顔で迎えてくれて、少しでも親を助けてあげたいと思って手伝いました。ご馳走は無かったけれど、味噌汁と野菜の煮物と、てんこ盛りのご飯で、おじい、おばあ、父母、兄弟、楽しい夕食